

MIRAI

Digest

みんな元気に「輝いて生きる」

vol.26
2014.1.1発行

新年あけましておめでとうございます。
本年も、MiRAiを宜しくお願い申し上げます。

平成二六年元旦

MiRAiプロジェクト員一同

MiRAiとMiRAi report

そして「輪」ブログ

「MiRAi」とは、名張育成会と地域を結ぶコミュニティブログ。「MiRAiレポート」は、各施設からのスタッフ便り。「Café & Gallery 輪」ブログでは、メニューや催し物をご案内しています。

それが私達の
願いです。

発行：名張育成会MIRAIプロジェクト 社会福祉法人 名張育成会 〒518-0615 三重県名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936
発行責任者：市川知恵子(社会福祉法人名張育成会) 編集責任者：男武正基(社会福祉法人名張育成会) 編集長：佐伯典昭(株式会社サンエイ) 編集デザイン主任：新井知子(株式会社サンエイ) 題字：千秋育子

地域の温もりを感じる「家」

～ケアホームでの暮らし～

名張育成会では現在、「ケアホーム」と呼ばれる住宅で共同生活をする利用者が80人以上いる。「障害者は施設の中で暮らす」というイメージの強かった時代もあったが、町なかの住宅で小規模の共同生活をする事で、地域に根差した生活、ごくあたりまえの生活を目指す。17戸あるケアホームの中の一つ、桔梗が丘南にある「コモドカサ」を訪ねた。



一日の仕事や作業を終えて夕方には利用者さんが続々と帰宅。「お帰り～おつかれさま～」まずはおやつでホッと一息。

自治会の清掃活動に参加したり、地区主催の日帰り旅行に参加したりとまさに地域密着の生活するのが「ケアホーム」。毎回のゴミ出しを担当している彼が向かった先は・・・?



夕飯までのひと時。パズルが得意な人、職員とおしゃべりを楽しむ人、自室で過ごす人、個々の心地よさを最優先にする。



それぞれのペースを尊重しているため、決まった時間に全員で食べるといったルールはあえて作っていない。食器洗いも出来る人は自分でする。

21時には就寝時間となりそれぞれ自室でテレビをみたり、思い思いに過ごす。明日もがんばろう～。

訪問後、湧いてきたのは「また会いたいな」という思いだった。コモドカサで暮らす皆さんは、屈託がなく、純心で、こちらの心まで洗ってくれる不思議な魅力に満ちていた。休日には徒歩10分のアピタに買い物に出かけたり、外出や外食も大好きだそう。障害のある人となない人の垣根をさらになくして、今後も地域との相互理解を深めていきたい。

(文・写真) 田口知恵子
コミュニティFMを通じて、地元情報を日々伝えるナビゲーター。名張市在住。

放課後等デイサービス(ゆーら)



先日の体験教室は・・・

放課後等デイサービスゆーらが行った体験教室で、「手打ちうどん作り」を行いました。

子ども達が大好きなうどん。どのように出来ているのか、実際に体験をしてもらいました。作り方はとてもシンプル…①うどん粉(中力粉)に塩水を徐々に加えこねる、②生地をねかせる、③袋に入れて足で踏む、④生地をねかせる、⑤3ミリくらいに伸ばし、うどんの細さに切る、⑥たっぷりのお湯でゆでる。

自分たちが作る初めてのうどんに子ども達はとても興味深々。こねる・踏む・切る作業を進んで取り組んでくれ、楽しみながら作りました。そして、アツアツのうどんとおにぎりを食べ、おかわりの行列もでき、うどん作りは大成功。「踏むの楽しかった!」「美味しかった!」「おなかいっぱい!」「また、したい!」などの声も聞かれ、おなかいっぱい・笑顔いっぱいのうどん作りでした。



(連絡先)名張市美旗中村2326
TEL 0595-65-1066
★MiRAiレポートブログの「こども支援グループ」をクリック下さい。

生活介護(とも)

いざ!全国大会へ!!



第34回アビリンピック(全国障害者技能競技大会※)に、三重県代表としてCAFÉ & GALLERYほっぷでウエイトレスをしている坂本由布子さんが出場しました。会場は、幕張メッセ(千葉県)に作られた大きな喫茶店です。まず初日の個人競技は、いつものすてきな笑顔と、とってもきれいな声が会場に響き渡った絶好の滑り出し。よし、明日も頑張るぞ!二日目の団体競技は、その大きな喫茶店で複数の競技者が入って接客を競います。そのスケールと、賑やかさでとっても緊張しましたが、最後は盛り返してなんとか競技終了!

結果は…残念ながら入賞とはなりませんでした。この大会で彼女が一回りも二回りも大きくなったことは言うまでもありません。この経験と自信をこれからの人生の糧にして、もっともっと輝いて、ともにイキイキ、ともにわくわく歩いていきましょうね。出場おめでとうございました。

※障害者が技能労働者として社会に参加できる自信と誇りが持てるようにその職業能力の向上を図るとともに、広く障害者の職業能力に対する社会の理解と認識を深め、その雇用の促進などを図ることを目的として職業技能を競う大会。愛称はアビリンピック。アビリンピック(abilitympic)とは"ability"と"olympic"の合成語。

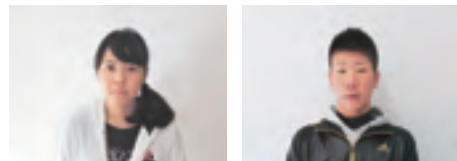
(連絡先)名張市美旗中村2326
TEL:0595-65-3774 FAX:0595-66-5577
★MiRAiレポートブログの「通所支援グループ」をクリック下さい。



ホームヘルプサービス ゆーゆ

ようこそ実習生さん

昨年末にゆーゆで実習された、伊賀白鳳高校ヒューマンサービス科の高校生2名を紹介します。まず、身近に障がい者がいたことで福祉を学ぼうと思ったAくん、「学校の授業で習った事と実際に実習で現場に入ってみてギャップを感じ、想像していた以上に大変でした。」将来は福祉分野で仕事をする事とか。また、一時期耳が聞こえなくなったお祖母さんとの筆談を経験し、福祉に興味を持ったというBさん、「あまり障がいのある人と関わった事がありませんでした。今回の実習を通して、一人一人の性格や障がいについて少しずつ理解できるようになり、とても良い経験になりました。」将来は介護福祉士として頑張るそうです。二人とも障がい者分野での実習は初めてで当初は緊張の連続でしたが、実習も後半になると慣れてきて、それぞれ一生懸命に取り組んでおられました。今回の実習で学ばれた事を活かして、お二人とも個々の目標に向かって頑張ってくださいね。



(連絡先)名張市西原町字長尾2625
TEL/FAX:0595-65-0874
Email:yuyu@n-ikuseien.jp
★MiRAiレポートブログの「ホームヘルプ支援グループ」をクリック下さい。

MiRAi report
ブログより

名張育成園の活動、ひとつずつ!

名張育成園では、赤ちゃんからおじいさん、おばあさんまでが、毎日さまざまな活動をしながら地域の中で暮らしています。そのような方の暮らしぶりやスタッフの活動などを紹介するブログ「MiRAi-report」から、選り抜きの話題をピックアップしました。ほんの少しからでも福祉に親しみを持っていただけるよう、思いを込めてご紹介します。

<http://www.you-blog.jp/blog/miraireport/>

レインボークラブ

さあ、今年も頑張るぞお!



毎年恒例の『三重県精神障がい者スポーツ大会』ソフトバレーの部に出場しました。

とある早朝、津市体育館に向かって出発。朝から選手の皆さんがかなり緊張しているのが伝わってきます。会場に着くと周りは賑やかでしたが、何だか他のチームもソワソワしてる感じ…試合前って、どなたも緊張するのですね!ちょっと安心?

さあさあ、試合開始。まずは、選手の緊張をほぐすために頑張っただけです。「負けるなあ〜頑張れ〜フレーフレー」。しかし…皆さん頑張りましたが…結果は1回戦敗退…悔しい〜。その後の敗者決定戦でも勝てず…残念。試合には負けてしまいましたが、本当に惜しい内容で、少ない人数ながら力を出し切ってくれました。そして最後はみんなで飛びっきりの笑顔!!。また帰りの車中では、悔しい思いの中「来年は勝つぞ」と来年の大会に向けて気持ちを切り替えていました。来年に期待しましょうね。

(連絡先)名張市美旗中村2326番地
TEL:0595(67)4188 FAX:0595(65)5233
E-mail:rainbowclub@n-ikuseien.jp
★MiRAiレポートブログの「精神保健支援グループ」をクリック下さい。